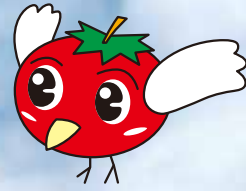




きそさき



主な内容

- 防災訓練を実施しました ②
- オータムフェスタ2018 ③
- ご長寿のお祝い 敬老会 ④
- できていますか?
プラスチック製容器包装ごみの分別 ⑥
- 桑名弦楽合奏団の定期演奏会について ⑬
- こんにちは、保健師です(ACP) ⑰
- 子育てに疲れた時、悩んだ時は… ⑱

木曾岬町の人口と世帯数 9月1日現在

人口	6,322人	男	3,208人 (前月比-9)
	(前月比-6)	女	3,208人 (前月比+3)
世帯数	2,431世帯 (前月比-10)		

平成30年度 防災訓練を実施しました

9月2日(日)複合型庁舎にて防災訓練を実施しました。
今年、住民のみなさんに自主防災意識を高めていただくため、3つの研修会を開催しました。どの研修会場も満員で、みなさん真剣な眼差しで研修を受けていらっしゃいました。

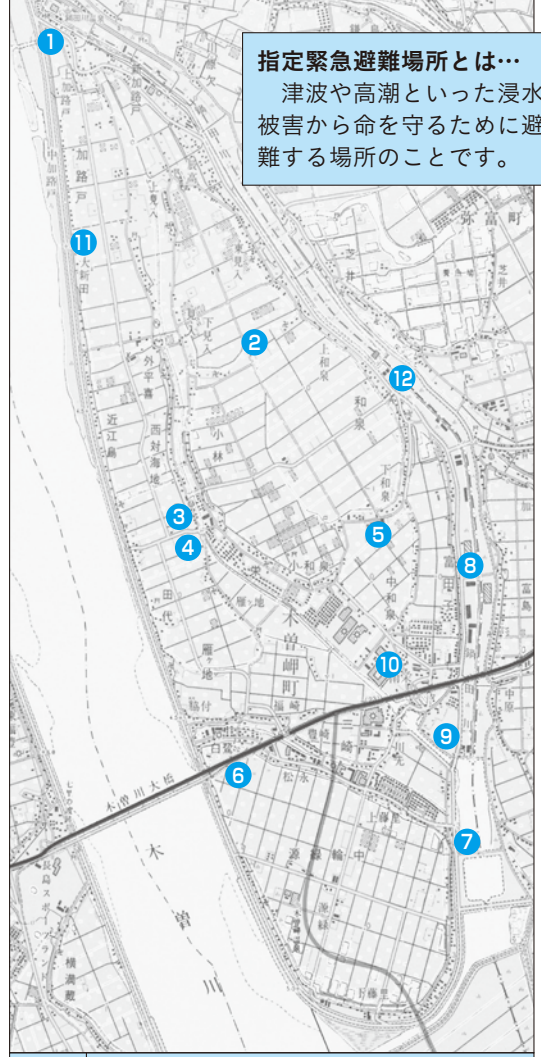
研修の終盤には、地震の影響により建物から出火したという想定で避難訓練を実施しましたところ、みなさん落ち着いて迅速に避難され、桑名市消防署、長島木曾岬分署による「はしご車による救助」、消防団による「負傷者の救出救助」、桑名警察署によるドローンを活用した「逃げ遅れ者の搜索」を見学していただきました。

同時に開催した防災広場では、はしご車の試乗体験、ビニール風呂敷を使った防災リュックの作成、防災グッズの展示、非常食の試食などを体験していただきました。

災害はいつ起こるかわかりません。日頃から家族や地域で話し合っって防災意識を高め、万全に備えましょう。



町内の指定緊急避難場所 位置図



施設名	
①	鍋田川上流排水機場
②	北部地区津波避難タワー
③	複合型庁舎
④	木曾岬小学校
⑤	木曾岬中学校
⑥	木曾岬町防災センター
⑦	鍋田川下流排水機場
⑧	石田鉄工(株)
⑨	浅井工業(株)
⑩	はごろもフーズ(株)木曾岬プラント
⑪	福德商事(株)
⑫	中部量材(株)

KISOSAKI

オータムフェスタ2018

開催されました!



9月9日(日)役場前駐車場を会場に“KISOSAKIオータムフェスタ2018”が開催されました。

ステージでは、太鼓やフラダンスの他にハロウィン仮装した小学3年生の児童が自分たちで育てた“どでかボチャ観察記”の発表がありました。同時に“日本どでかボチャ大会第2回三重県大会”と“日本長ひょうたん競技会第2回三重県大会”(結果下記)が開催されました。なお、後日小豆島で開催された日本一どでかぼちゃ大会では優勝と準優勝の方が3位と4位に入賞されました。

会場では、流しそうめんやボラ雑炊等の振舞には行列ができ、かぼちゃのデコレーション等のコーナーの他に飲食店やゲーム、抹茶などの出店が並び、昨年より出店数の増えた会場はたくさんの来場者で賑わっていました。

会場が暗くなってくると2組のバンドが更に会場を盛り上げ、最後は仮装大会の表彰が行われ、大勢の参加者が行進し、会場を沸かせました。



日本どでかボチャ大会第2回三重県大会

優勝	伊藤 好博	385 kg
準優勝	水谷 正一	371 kg
3位	伊藤 正幸	271 kg

日本長ひょうたん競技会第2回三重県大会

長さの部	水谷 正一	224.2 cm
アートの部	最優秀賞	伊藤 磨喜子

わたしたちのまちなNEWS

INFORMATION
きそさき

生活のミニ情報

教育委員会だより

警察署コーナー

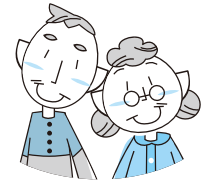
こんにちは
保健師です

子育てサロンより

カレンダー

ご長寿のお祝い

～平成30年度 敬老会～



9月8日(土)、町民ホールにおいて長寿をお祝する敬老会が開催されました。昨年までは体育館での開催でしたが、町民ホールでの開催は、町民ホール完成後今年が初めてとなります。今回の敬老会では70歳以上(1,503人)の方々にご案内させていただきました。

町長のあいさつにはじまり、ご臨席賜りました来賓の方々から長寿のお祝いの言葉をいただき、また、ご来場の方々を代表して老人クラブ連合会長さんより敬老会への感謝と、今後ますますのご活躍を約束され、第一部の祝賀式を終えました。

第二部では、木曾岬櫻華太鼓の会の皆さんによる和太鼓演奏をはじめ、大道芸や浪曲、ものまねショーなどのアトラクションが行われ、会場内の皆さんが和やかで楽しいひとときを過ごされました。

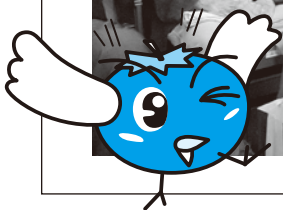
今後も皆さんのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。



平成30年度
87歳以上年齢別・性別集計表
(平成30年8月1日現在)

年齢	男性	女性	計
103歳		1人	1人
102歳			
101歳		1人	1人
100歳		1人	1人
99歳			
98歳		2人	2人
97歳	1人	1人	2人
96歳		3人	3人
95歳	1人	3人	4人
94歳	4人	6人	10人
93歳	5人	10人	15人
92歳	1人	7人	8人
91歳	3人	14人	17人
90歳	8人	9人	17人
89歳	4人	6人	10人
88歳	11人	11人	22人
87歳	3人	15人	18人
計	41人	90人	131人

※87歳の人数は、来年の4月1日までに米寿を迎えられる方を集計しております。



木曾岬 わいわい市場

町内外から多数の来場者で賑わいました

去る9月16日、木曾岬町役場において「木曾岬わいわい市場」を開催しました。

開催当日は、町内外500人を超える来場者の笑顔で賑わいました。

今回のわいわい市場では、町内外の大人(青空市)、大学生(まちづくりワークショップ)、高校生(ものづくりワークショップ)、中学生(ジュニアPR大使による販売)、小学生(マールタウン)、幼児(かえっこバザール)が「ひと・もの・こと」の交流を図りました。

【木曾岬ジュニアPR大使便り】

今回の販売では、当日までに3回事前学習し、木曾岬の魅力を収集(インプット)し買い手に伝える方法(アウトプット)や生産者に取材し、販売までに魅力を伝える過程を踏まえ当日に挑みました。その結果、イベント終了時間前までに、仕入れた物品を全て売り切りました。振り返りでは、「お客さんによって対応を変えたり、笑顔で接客をしたらお客さんがとても喜んでくれた」などの意見もあり、ジュニアPR大使の更なる活躍を期待しています。

【わいわい市場実行委員会より】

これからも、子どもから大人までが共に学び交流し、チャレンジ・創造することをコンセプトに新たな地域の魅力と人材を発掘し、多世代・多様種の方々が交流でき、まちに賑わいを創出するために、皆さんと企画を検討したいと思います。

次回の開催は、11月4日(日)です。

※企画・運営に興味のある方は、

木曾岬わいわい市場実行委員会 kisosaki@wakul.com にお問合せください。



木曾岬幼稚園・保育園の遊具が 新しくなりました!

木曾岬幼稚園・保育園の一部の遊具が新しくなりました。

当該事業は「みえ森と緑の県民税市町交付金事業」により実施したもので、子どもたちが幼少期から木とのふれあいを通じて、森林や自然環境を大切に思う気持ちを育むきっかけになれば幸いです。

なお、工事にあたりご利用の皆様方には大変ご不便をお掛けしましたが、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。



INFORMATION

きそさき



※「みえ森と緑の県民税」とは、三重県民の皆様と県内法人の皆様に負担いただいた財源を元に、森林づくり等の事業を行うための県民税です。

～できていますか？ プラスチック製容器包装ごみの分別～

毎週水曜日に出していただいているプラスチック製容器包装について、異物の混入や汚れているものが含まれているなどの理由で回収できないものが多数見受けられます。残されたごみは、啓発シールにより回収できない理由を明示して排出者に引取りを促していますが、それでも回収されない場合は地区の役員の方々により再分別していただいております。多大な迷惑をかけることとなります。今一度プラスチック製容器包装ごみの分別方法について確認してください。

【プラスチック製容器包装とは？】

容器包装とは、商品が入っている「容器」や商品を包んでいる「包装」のことで、中身の商品を使用して、使い終わったときなどに不要になるものをいいます。

対象となるものについては、「プラスチック製容器包装マーク」がついていますので、このマークがついているものをプラスチック製容器包装ごみとして出してください。ただし、マークは本体以外に表示されている場合もありますので、表示内容に従って分別してください。

プラスチック製容器包装マーク



ペットボトル飲料のラベル等に左記のように表示されている場合、ボトル本体はペットボトル、ラベルとキャップはプラスチック製容器包装となります。



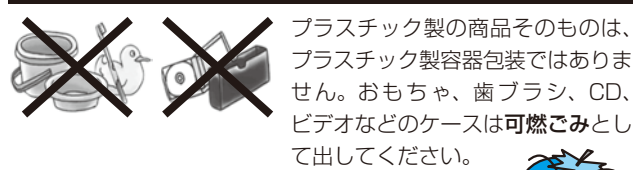
【出す際の注意点】

- ①町の指定袋・指定日に出す
- ②汚れているものは洗ってから出す
リサイクルの品質向上のため、きれいな状態で出してください。
洗っても汚れの落ちないものは「可燃ごみ」として出してください。
- ③異物は取り除いてから出す
金属は必ず取り除き、紙ラベルは取れる範囲で取り除いてください。
- ④二重袋(ごみを小袋に小分けにして大袋に入れる)にならないようにする
異物混入の確認が困難になるためです。

プラスチック製容器包装となるもの



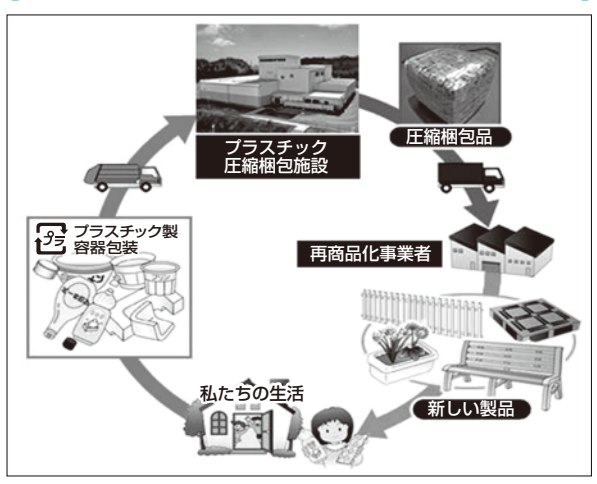
プラスチック製容器包装とならないもの



プラスチック製の商品そのものは、プラスチック製容器包装ではありません。おもちゃ、歯ブラシ、CD、ビデオなどのケースは可燃ごみとして出してください。



【プラスチック製容器包装ごみのリサイクルの流れ】



家庭から出るごみの量を減らすとともに、再生資源を無駄にしないようプラスチック製容器包装の分別排出にご協力をお願いします。

●問合せ先／住民課 ☎68-6103



行政相談週間 平成30年10月15日(月)～21日(日) 困ったら 一人で悩まず 行政相談

「行政相談」ってご存じですか？

「行政相談」とは、国やNTTなどの特殊法人等の仕事について、みなさんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

総務省では、この行政相談制度をみなさんにもっとよく知っていただき、利用していただくため、10月15日(月)から21日(日)までの一週間を「行政相談週間」として、全国的にいろいろな行事を行います。

この週間にちなんで、当町でも、次のとおり「行政相談所」を開設します。

年金、保険、税金、登記、道路、福祉など役場の仕事について、お気軽にご相談ください(下記参照)。

- と き／10月25日(木)
午前9時～11時30分
- と ころ／木曾岬町福祉・教育センター
- 相談担当者／行政相談委員 森 みずり
- 問合せ先／総務政策課
☎68-6100

「行政相談委員」とは、総務大臣が委嘱している民間有識者で、みなさんの身近な相談相手です。ご相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。

なお、当日ご都合の悪い方は、次のところで行政相談に応じていますので、ご利用ください。

〒514-0033 津市丸之内26-8 津合同庁舎3階
総務省 三重行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課
おこまりなら まるまる くじょーひやくとおぼん
0570-090110
平日 午前8時30分～午後5時15分

- (注) 1. 土・日・祝日・上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。
2. PHS、IP電話などをご利用の場合は059-227-1100
3. ご相談のお電話は、相談内容の正確な把握のため、録音させていただいています。

ヘルスマイトによる料理教室のお知らせ

～身近な食材を活用したバランスの良い献立づくりを学びましょう～

- 日 時／10月16日(火) 午前9時30分～午後1時
 - 場 所／保健センター調理室
 - 対 象／木曾岬町にお住まいの方
 - 定 員／先着20名(当日は託児あり)
 - 参加費／300円
 - 持ち物／エプロン、三角巾、布巾、米0.5合(1人)
 - 申込方法／10月9日(火)までに保健センター(68-6119) 管理栄養士まで
お電話もしくは窓口にてお申し込みください。(定員になり次第締め切ります。)
- 託児は生後10ヶ月以上 先着7人まで
オムツ、ミルク持参の事
託児時間9時30分～11時30分(乳幼児は食事無し)

「川と海のクリーン大作戦」参加者募集!!

～みんなで一緒に始めませんか。美しい水辺をとり戻す活動～

- 日 時／10月28日(日) 午前8時から1時間程度(小雨決行)
- 集合場所／木曾川左岸(源緑排水機場付近・木曾川大橋上流付近・木曾川ランド)
- 実施内容／河川美化活動(清掃活動)
- その他／活動しやすい服装で現地集合、安全確保には十分注意してください。
- 問合せ先／建設課(☎68-6106)



羽毛ふとんのリサイクルにご協力を

木曽岬町社会福祉協議会では、羽毛ふとんの寄附を受付しています。寄附された羽毛ふとんは、羽毛メーカー（リサイクル事業者）へ送られ、その量に応じて木曽岬町社会福祉協議会へ募金され、木曽岬町の地域福祉活動のために活用されます。

この羽毛ふとんについて、木曽岬町では粗大ごみとして回収・処分をしています。粗大ごみとして捨てられる羽毛ふとんをリサイクルすることができれば、ごみの減量、処分費用の軽減、再資源化、さらには地域福祉への貢献にもつながりますので、ご協力をお願いします。

なお、寄附の対象となる羽毛ふとんには決まりがありますのでご注意ください。

対象となる羽毛ふとん

- ダウンの割合が50%以上のもの
- 穴があいているもの（穴はテープなどでふさいでください）
- 汚れているもの

対象とならない羽毛ふとん

- 濡れているもの
- フェザーふとん（羽根ふとん）
- 綿・ポリエステル製のふとん

- 回収場所／木曽岬町社会福祉協議会
- 回収時間／月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝・年末年始を除く）
- 問合せ先／社会福祉協議会 ☎68-2760
役場 住民課 ☎68-6103

生活のミニ情報

「なっとく！法務局」 市民講座開催のお知らせ

津地方法務局桑名支局では、左記のとおり市民講座を開催します。遺言や相続登記について、公証人及び法務局職員が分かりやすく説明いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

●開催日時

第1回 11月7日(水)

午後2時～午後4時

まで

第2階 11月21日(水)

午後2時～午後4時

まで

●開催場所

津地方法務局桑名支局1階会議室

(桑名市星見ヶ丘二丁目101-2)

●講座内容

第1回、第2回とも同内容

(予約)

「遺言公正証書について」

「相続登記と法定相続情報証明制度について」

明制度について」

●定員

各回30名（事前予約制）

●受講料

無料

申・問 津地方法務局桑名支局総務係

☎0594-3215361

「ライツ2018共に生きる明日をつくるつどい」

人権のパネル展示、人権クイズラリー、フリーマーケット等を開催します。

●日時

11月4日(日)

午前11時～午後3時

●場所

長島輪中ドーム

●料金

無料

問 ライツ2018共に生きる明日をつくるつどい実行委員会

☎0594-29-30023

里親シンポジウム ぼくの親は、里親。

～子どもの立場から「里親制度」を考える～

●日時

10月28日(日)

午後1時～4時

(受付開始 午後0時30分)

●会場

三重県人権センター

多目的ホール

(三重県津市一身田大古曾693番地1 ☎059-233-5501)

●定員

320人

申し込みメット：10月3日(水)

●参加費

無料(事前申し込み要)

申・問 (特)三重県子どもNPO

サポートセンター

〒514-0125 津市大里窪田

☎059-232-0270

FAX 059-232-0271

E-mail: info@satooyashinpo.net

http://satooyashinpo.net/

消防の仕事を楽しむ学ぼう「消防体験キッズ」

消防署の活動を親子で楽しく学び、身近に体験できる催しです。

●日時

10月13日(土)
午前9時～正午
(雨天中止)

●場所

桑名市消防本部・消防署(駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください)

●内容

はしご車搭乗体験(先着70名)、放水体験、女性消防団員による防災指導、心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)の体験、ロープ渡り体験(ちびっこレスキュー)、消防車の見学など

●参加費

無料

●問

桑名市消防署
☎0594-24-5284

住宅用火災警報器の取付けを支援します！

●住宅用火災警報器の取付けをお手伝い

住宅用火災警報器を設置または交換したいけど、天井等には取付けることが困難な高齢者(65歳以上)や障害者世帯のうち、取付けを希望する世帯を対象に消防職員がみなさまのお宅へ訪問して取付けのお手伝いをします。

●ご用意していただくもの

依頼者ご本人であらかじめ住宅用火災警報器のご用意(購入)をお願いします。(電池式に限る。)

●申込み方法

桑名市消防本部予防課へ下記の電話またはFAXで申込みください。

※受付時間

平日の午前8時30分～午後5時15分まで

●住宅用火災警報器を取付ける場所

- 寝室(義務設置)**
煙式の警報器を、就寝に使用する部屋の天井または壁面に設置
- 階段(義務設置)**

煙式の警報器を、就寝する部屋がある階の階段の踊り場の天井または壁面に設置

●台所(任意設置)

煙式または熱式の警報器を、コンロなどを使用する部屋の天井または壁面に設置
※取付けをおすすめします。

●注意事項

消防署では、消火器や住宅用火災警報器の訪問販売を行うことはありません。悪質な訪

問販売には十分注意してください。

●問

桑名市消防本部予防課
☎0594-24-5279
FAX 0594-24-5281



2018年漁業センサスにご協力をお願いします

平成30年11月1日現在(流通加工調査は平成31年1月1日現在)で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。ご協力をお願いします。



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

10月1日(日)2種類同時発売!

発売期間 10/1(月)～10/23(火)

公益財団法人三重県市町村振興協会

税務署から相談窓口のお知らせ

インターネット上の税務相談室
「タックスアンサー」
「タックスアンサー」と検索
スマートフォンや携帯電話からも利用できます。

電話相談センター

- ① 桑名税務署(☎0594-22-5121)へお電話をお掛けください。
- ② 自動音声によりご案内しますので、①を押してください。
- ③ 自動音声に従って、相談したい内容の番号を選択してください。

●受付時間等：午前8時30分～午後5時
(土日祝日、年末年始を除く。)

●所得税の青色決算等説明会

対象 個人事業者のうち青色申告の方
日時 11月22日(木)
午前10時～
午前11時30分

会場 NTNシティホール
(桑名市民会館)2階
小ホール
桑名市中央町3-20

※青色申告決算書用紙は当日会場にて配付します。

なお、所得税の青色申告決算書用紙は確定申告書に同封して送付されますが、電子申告をされている方には、確定申告書及び青色申告決算書ともに送付されません。

●消費税軽減税率制度等説明会

対象 法人及び個人事業者の方
日時 11月22日(木)
午前11時40分～
午後0時15分

会場 NTNシティホール
(桑名市民会館)2階
小ホール
桑名市中央町3-20

●年末調整等説明会

対象 法人及び従業員のいる個人事業者の方
日時 11月22日(木)
午後1時30分～
午後3時

会場 NTNシティホール
(桑名市民会館)2階

小ホール
桑名市中央町3-20
持ち物 税務署から送付される「年末調整関係書類」

●消費税軽減税率制度等説明会

対象 法人及び個人事業者の方
日時 11月22日(木)
午後3時10分～
午後3時45分

会場 NTNシティホール
(桑名市民会館)2階
小ホール
桑名市中央町3-20

●お願い

会場は、駐車場のスペースが限られていますので、車での御来場は御遠慮ください。

●問

桑名税務署
消費税軽減税率制度等説明会及び年末調整等説明会について
法人課税第一部門
☎0594-37-0301

(ダイヤルイン)
所得税の青色決算等説明会について
個人課税第一部門
☎0594-22-5123

(ダイヤルイン)

教育委員会
だより

問合せ先
教育委員会
☎68-1617

名古屋フィルハーモニー交響楽団の
演奏会が開催されます

木曾岬町の町制施行30周年記念として、名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏会を開催します。

木曾岬町の皆様にクラシック音楽の名曲を満喫していただきたいと思っておりますので、ぜひお誘い合せのうえご来場ください。

なお、入場には整理券が必要です。
(町内にお住まい、またはお勤めの方に限らせていただきます。)

- 日時／平成30年11月11日(日)
- 開場／午前11時(予定) ★開演 午前11時15分
- 会場／木曾岬町民ホール ●入場料／無料

※事前に整理券を配布します

配布期間：平成30年10月18日(木)～10月31日(水)

配布場所：教育委員会事務局(平日：午前8時30分～午後5時)
町立図書館(土日：午前9時～午後5時)

※整理券は先着順(100名)といたします。

満席になり次第締め切らせていただきます。

※3歳未満のお子様は、保護者の方のおひざの上でのご鑑賞となりますのでご了承ください。

シリーズ

木曾岬町CSアクションプラン2018

～地域ぐるみで子どもを育てる取組をめざして⑦～

子どもたちの豊かな育ちには、学校・家庭・地域の連携が大切です。木曾岬町教育委員会では、学校(園)教育基本方針に基づき、今年度「木曾岬町コミュニティ・スクール(CS)アクションプラン2018」を展開しています。

この「木曾岬町CSアクションプラン2018」の中の1つに、「テレビやゲームとうまく付き合う子」の推進を掲げて、学校・家庭・地域のそれぞれの立場でできることを活動指標として示しました。(詳細は、HPをご覧ください。)10月号では、幼稚園・保育園における子どもの基本的な生活習慣を習得するための取組についてご紹介します。

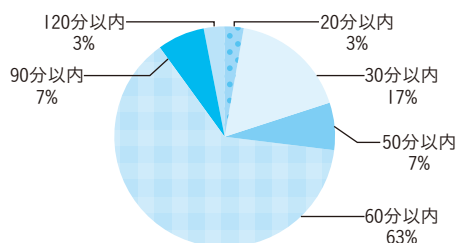
テレビやゲームとうまく付き合おう!

～家庭生活の改善に向けて取り組むべきこと～

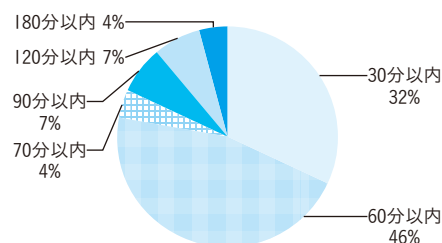


木曾岬幼稚園・保育園では、三重県教育委員会が発行しています「就学前の子ども向け生活習慣チェックシート」の取組を年間3回行っています。年齢に応じて取り組む項目は若干違いますが、「基本的な生活習慣を身につける」「テレビやゲームの時間を決める」「お家の人に絵本を読んでもらい絵本に親しむ」などが並んでいます。今回は4・5歳児におけるテレビ・ゲームをする時間について取り上げてみました。テレビ・ゲームの時間を決めて、しっかりと守れた子どももいましたが、1時間以上もテレビ・ゲームをしている子どもが2割以上いるという課題が明らかとなってきました。

テレビ・ゲームの時間 4歳児



テレビ・ゲームの時間 5歳児



0歳児から2歳児の乳幼児であっても、ベビーカーに乗ってスマホやタブレットの写真や動画を見ている姿をよく見かけます。朝から泣いて登園する子どもの中にも「もっとテレビが見たかった」「ゲームが途中だったのに切られた」などが原因であることもあります。

また、5歳児を中心に年々視力の低下が気になりになってきています。もしかしたら、テレビやゲームの長時間化が原因になっているのかもしれませんが。

テレビ・ゲームとうまく付き合っていくためにはどうしたらよいか。今後も「就学前の子ども向け生活習慣チェックシート」の取組を通して、保護者と一緒に考えていきたいと思えます。

基本的な生活習慣が身に付く
リズムづくりのために

- 子どもと一緒に約束ごとを決めよう!
例えば…
 - ・やる時間を決める
 - ・やらない日を決める
- 親子で遊ぶ時間・触れ合う時間をもとう!
例えば…
 - ・公園等で体を動かすことで心地よく寝ることができる
 - ・絵本を毎日1冊読み聞かせをすることで読書習慣が身に付く
- 親子でその日の出来事を話し合おう!
例えば…
 - ・目を見て話をしっかりと聞く
 - ・明日につながる言葉がけをする

「平成30年度全国学力・学習状況調査」における 結果の考察と取り組み

木曾岬町教育委員会

この調査は小学校6年生・中学校3年生を対象に学力または学校生活や家庭生活の様子を把握し、今後の学習や生活の改善に必要な取り組みを検証していくために毎年実施されているものです。今年は3年に1度の理科も実施されました。

1 実施教科

小学校：国語(A問題・B問題)、算数(A問題・B問題)、理科

中学校：国語(A問題・B問題)、数学(A問題・B問題)、理科

A問題…主として「知識」に関する問題(身につけておくべき基礎的な知識や技術)

B問題…主として「活用」に関する問題(知識や技術を実生活の場に活用する能力)

理科…主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題を一体的に問う

2 調査結果 (全国平均と比較した木曾岬町の状況)

小学校

国語…全国の平均正答率をやや上回っています。

算数…全国の平均正答率とほぼ同程度です。

理科…全国の平均正答率を下回っています。

中学校

国語…全国の平均正答率をやや下回っています。

算数…全国の平均正答率を下回っています。

理科…全国の平均正答率を下回っています。

3 調査結果に対する考察

〈小学校〉

【国語】「基礎的な知識や技能」は身につけていますが、「知識の活用」について課題が見られます。

○A問題：漢字の読み書きや、主語と述語に注意して正しい文章を書くことはできる。

○B問題：話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめたり表現したりすることに課題がある。

【算数】「基礎的な知識や技能」について、分野によって課題が見られます。

○A問題：1あたりの大きさを求めること(割合)や、円周率を活用すること(図形)に課題がある。

○B問題：分配法則の活用はできる。図形や角の大きさについて記述することに課題がある。

【理科】「基礎的な知識や技能」と「知識の活用」の両面で課題が見られます。

動物の観察や人体のつくり、気象に関する基礎的な知識に課題がある。また、実験結果を予想したり、実験結果を基に自分の考えを記述したりすることに課題がある。

〈中学校〉

【国語】全国の平均正答率との差は、昨年度に比べ縮まっていますが、分野によって課題が見られます。

○A問題：漢字の読み書きはできる。歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことに課題がある。

○B問題：場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解しながら記述することに課題がある。

【数学】全国の平均正答率との差は、昨年度に比べ縮まっていますが、「基礎的な知識や技能」と「知識の活用」の両面で課題が見られます。

○A問題：比例・反比例や関数とグラフ、図形の性質や合同の証明に課題がある。

○B問題：数と式の活用はある程度できるが、図形の証明など記述することに課題がある。

【理科】「基礎的な知識や技能」と「知識の活用」の両面で課題が見られます。

食塩の濃度計算はある程度できる。動物の体のつくりや気象、地震に関する基礎的な知識に課題がある。また、回路内の電流・電圧・抵抗を求めることや、化学変化をモデルで説明することに課題がある。

〈解答率について〉

【小学校】 解答欄への記入率は、全ての教科で全国平均を上回っています。

どの教科も、最後まで諦めずに問題に取り組もうとする姿勢が身につけている。

【中学校】 解答欄への記入率は、国語は全国平均を上回り、数学、理科は全国平均を下回っています。

生徒一人一人に学習内容の理解や定着が図られていないため、数学・理科に苦手意識が見られる。

☆今後取り組んでいくこと☆

1 少人数授業やティーム・ティーチングを継続し、きめ細かな指導を推進していきます。

2 電子黒板など教材・教具の効果的な活用を図り、どの教科もわかりやすい授業づくりに努めていきます。

3 活用する能力の向上のため、授業において主体的に考える場面を多く設定していきます。

4 家庭の協力を得ながら、家庭学習や読書活動の充実に取り組んでいきます。

5 校内研修を充実させるとともに、県や町の指導主事が学校を訪問し、教員の指導力向上のための支援を拡充していきます。

中学校「平和学習発表会」 ～沖縄の現実から平和を考える取組より～

木曾岬中学校では毎年3年生が修学旅行で沖縄へ行きます。この修学旅行では平和学習をテーマの1つに掲げ、様々な見聞を通して平和について考える機会としています。

初日はひめゆりの塔を見学し、平和祈念資料館で沖縄戦について講話を聞きました。その後、当時の避難所や陸軍基地となっていた「ガマ」の中に入り、現地の方から説明を受けました。最後は平和祈念公園に移動し、平和の誓いを宣言した後、全校で折った千羽鶴を献納しました。3日目には、現在の沖縄の基地問題を知るために嘉手納基地を見学し、コザの町をガイドさんに案内してもらいながら基地問題についての理解を深めました。沖縄でしか感じ取ることができないたくさんの貴重な経験を胸に刻み、修学旅行を終えました。

学校に戻ってからは、グループで「見て、聞いて、体験したこと」を新聞にまとめ学年内で発表会をしました。そして、1学期の終業式で代表2グループが沖縄での経験を在校生に還元しました。沖縄が本土の犠牲となって地上戦を強いられたこと、多くの一般市民が犠牲となったことなどが伝えられ、戦争の悲惨さとともに平和の大切さを訴えかける発表会になりました。夏休み期間中の8月6日の登校日には、広島平和記念式典のテレビ中継を視聴し、沖縄での経験はもちろん、これまで学習してきたことと重ねながら改めて平和の尊さを感じる時間を過ごしました。

木曾岬中学校では、これからも恒久平和の実現を考え続ける学習に取り組んでいきます。



桑名弦楽合奏団の定期演奏会が開催されました

9月17日(祝)に町民ホールにおいて桑名弦楽合奏団の第33回定期演奏会が開催されました。

桑名弦楽合奏団は、地域に密着した音楽活動の一貫として、毎年桑名市を中心に定期演奏会を開催しており、今回は町制施行30周年と、複合型施設の竣工を記念して木曾岬町民ホールで演奏会を開催していただきました。

当日は、たくさんの方にご来場いただき会場は満員となり、休日のひととときにクラシック音楽の名曲を満喫していただきました。



すばらしい演奏会でした♪



第55回

町民体育祭

～みんなで集まって みんなが笑う日～

今年で55回目を迎える『町民体育祭』の開催まであと約2週間と迫りました。毎年、白熱する地区対抗綱引きや大縄跳びのほかに、少しでも多くの方が参加しやすい体育祭を目指し、今年も誰でも参加できる一般種目を充実させて開催します。

体を動かすことを通じ、参加者全員が笑顔になれる体育祭となるようにご近所、ご家族連れで参加していただき、みんなで楽しみましょう。



日時 **10月14日(日)**

【雨天予備日10月21日(日)】

開会式：午前8時30分

閉会式：午後2時30分頃(予定)

※入場行進に参加していただける方は午前8時集合

※閉会式にも、ぜひご参加ください。

場所 **木曾岬小学校校庭**



みんなであそぶー!!



今月の図書館コーナー

10月は読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋!

メインコーナーは、「智・運・食」。意欲的な秋を盛りだくさんに紹介します。

10月27日～11月9日は、読書推進運動協議会が主催する『読書週間』です。夜が長い秋は、読書に最適な季節です。素晴らしい本は心を癒します。虫の声を聴きながら心地良い時間を過ごせるよう、様々な本を紹介していきます。

どでカボチャとハロウインの展示をします!

9月には、「オータムフェスタ」や「どでカボチャ第2回三重県大会」がありました。10月の展示コーナーには、木曾岬小学校3年生のかぼちゃづくりの観察記録が展示されます。それに伴い、10月のミニコーナーはハロウインです。子どもも大人も楽しめる本を紹介します。また、館内もハロウインの飾りつけをします。

思わぬところにジャック・オ・ランタンが!? 是非、探してみてください! 隠れジャック・オ・ランタンを見つけた方には、ささやかなプレゼントがあります。見つかった方は、カウンターまでお申しつけください。なお、数には限りがございますのであらかじめご了承ください。

ブックリスト『読書登山』に掲載されている図書を増やしました!

保育園・幼稚園、小学校のお子さんが取り組んでいるブックリスト『読書登山』に掲載されている図書をもう1セット増やしました。現在、町立図書館の本棚には2冊ずつ並んでいます。

夏休みの間、なかなか借りていただけず、利用者の皆様にはご不便をおかけしました。現状では余裕があります。どうぞ図書館にお寄りください。

※ 当面の間は、少しでも多くの方にお読みいただくために、貸し出しはお一人2冊まででお願いします。

こんな時どうするの? ～読みたい本のリクエストや予約ができることをご存知ですか?

- 図書館に読みたい本がない…。
リクエストを承っております。また、県内・県外の図書館から借りることもできます。カウンターまでお申し付けください。
- 読みたい本があるのに、貸出中で借りられない…。
予約することが出来ます。前の方が返却されたら、連絡させていただきます。なお、取り置き期限は1週間です。

◎ 開館日	火～木	午前10時～午後6時	◎ 郷土文化交流スペース (10月の展示予定)
	金	正午～午後8時	・どでカボチャの観察記録など
	土・日・祝	午前9時～午後5時	小学校の取組について

● 問合せ先 / 町立図書館 ☎40-9010 HP : <http://kisosaki-library.net/>



『教育長』就任のご挨拶



教育長
山北 哲

先の9月町議会定例会において、議会の同意をいただき、教育長として引き続き教育行政に携わらせていただくことになりました。

微力ではありますが、教育委員会事務局の執行責任者として新たな教育動向への対応や、懸案事項の解決に向けて努力してまいります。これまで同様ご支援、ご指導をいただきますようお願いいたします。

『教育委員』の就任について

教育長と同じく、この度、白木 修 氏、大橋 洋平 氏の両名も議会の同意を得て教育委員として就任(再任)されました。

現在の教育委員は以下の4名となります。

- 宮崎 佐和氏 (任期H28.10.1～H31.9.30)
- 藤井 由弘氏 (任期H28.10.1～H32.9.30)
- 白木 修氏 (任期H30.10.1～H33.9.30)
- 大橋 洋平氏 (任期H30.10.1～H34.9.30)

教育関連施設 開館日のお知らせ



町 体育館

体育館シューズを持参の上、お越しください。
 ◎一般開放日
 卓球、バドミントンなど、道具の貸し出しを行っています。
 自由に使用できます。
 28日(日) 午前9時～午後4時

文 化資料館

◎開館日
 毎週日曜日
 午前9時～午後4時

北 部公民館

◎開館日
 火～日(祝日を除く)
 午前8時30分～午後5時



警察署コーナー



■桑名警察署 ☎(0594)24-0110
 ■木曾岬駐在所 ☎65-3635

平成30年全国地域安全運動

期間 10月11日(木)～同月20日(土)までの10日間

●特殊詐欺の被害防止

不審な電話で、「電話でお金を請求する話」がでたら、詐欺を疑いましょう。
 詐欺の犯人は、焦らせたり、不安にしたりして、正常な判断ができないようにしてきます。
 ご家族などで話し合い、あらかじめ詐欺電話に備えておきましょう。

- 留守番電話機能や迷惑電話フィルターサービスを使うなど、不審な電話がつかないようにする。
- ナンバーディスプレイ機能の付いた電話機を活用し、不審な電話は取らないようにする。

●空き巣の被害防止

空き巣被害に遭わないために
 ○確実な施錠 ○防犯灯、防犯カメラの活用 ○補助錠などの活用 の推進をお願いします。

登山をされるみなさんへ

安全な登山を楽しむため、

- 登山計画書(登山届)を作成、提出しましょう。
 登山計画は、まず、ご家族に知らせておきましょう。
 時間に余裕のある登山計画を作成しましょう。
 昼を過ぎると登山道は暗くなります。早めの下山を心掛けましょう。
 登山計画書(登山届)の書式については、
三重県警察ホームページ
<https://www.police.pref.mie.jp>
 でダウンロードできますのでご利用ください。
 登山計画書(登山届)は、山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポスト、登山地域の警察署に届出しましょう。

- 装備品は十分に用意しましょう。
 低山、日帰り登山でも、照明具、登山靴、レインウェア、コンパス、地図、非常食、携帯電話機、予備バッテリーを準備しましょう。
- 天候等に注意して登山しましょう。
 気象庁発表の気象情報・火山情報を活用し、登山先の決定、実施、延期、中止の判断をしましょう。

- 警察安全相談電話 [#9110] [059-224-9110]
 (平日の午前9時～午後5時まで)
- 桑名警察署 [0594-24-0110]

地域包括ケアシステムの構築(高齢者など地域にお住まいの方が介護・医療が必要になっても最期まで住み慣れた地域でできる限り自分らしい暮らしを続けることができる仕組み)に向けて、以前に「在宅医療・介護連携推進事業」についてご紹介しました。

今回は、皆さまに「もしも」の時にどうしたいか考えてみるきっかけづくりとして、『ACP』をご紹介します。

もしもの時に備えて自分らしく生きるために

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

●アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは？

もしもの時に備えて、受けたい医療やケアについて、健康な時から希望や思い価値観を家族や大切な人、かかりつけ医をはじめとした医療者や介護やケアに携わる人とともに話し合っておくことです。

もしもの時に備えた話 = よりよく生きるために前向きな話し合い

内容は、

- あなたにとって大切なことは？
- あなたが受ける治療やケアの希望は？
- もしも、病気や障害などで自分で歩けなくなり、介助が必要な状況になったときは、どこで、どのように過ごしたいですか？
- もしも、病状が進み、最期の時が近くなった時に、過ごしたい場所はどこですか？
- あなたの代わりに判断は誰にしてほしいですか？

誰もが、いつ、もしもの時を迎えるかわかりません。自分自身の思い・希望が伝わらずに最期を迎えることになるかもしれません。また、ご家族などが、突然にその時を迎え、判断しなければならないとき、代わりに判断するときの悩みや負担を軽減することができます。いつから始めるの？→今から始めましょう！

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)には、法的な意味合いや拘束力はありません。健康状態や生活環境の変化等によって、いつでも何度でも書き直すことができます。

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)シートができました。



今回のACPに関連して、講演会を予定しております。ぜひ、お聞きください。

講演会のお知らせ

『人生を生き残るためにたいせつなこと
～これからの事、話し合えていますか？～』

日時：平成30年11月17日(土) 午後2時～
場所：NTNシティホール(旧桑名市民会館)
講師：(医)拓海会大阪北ホームケアクリニック 白山宏人先生

●問合せ先/地域包括支援センター
☎68-8183

わたしたちのまちのNEWS

INFORMATION
きそさき

生活のミニ情報

教育委員会だより

警察署コーナー

こんにちは保健師です

子育てサロンより

カレンダー



子育てに疲れた時、 悩んだ時は？

ちょっと
一休み

子育ては理想どおりにはいきません。「叱ってはいけない」「やさしく言い聞かせなければいけない」「気長に成長を待たなければいけない」・・・頭ではわかっている、ついイライラしてしまう、声を荒げてしまう・・・子育てをしていれば誰もが経験することです。あれこれ努力してもうまくいかないと感じ、思い悩むこともあるでしょう。

そんな時は、誰かに自分の気持ちを聞いてもらう、子供を預けて気分転換するなどして、心にゆとりを取り戻しましょう。

子育て仲間を探してみましょう

同じくらいの年齢の子どもを持つ親どうしなら、不安や悩みも打ち明けやすいものです。子育てに関する情報を交換することもできます。自分に合う仲間や場所が見つかるまで、気長に探してみましょう。

町の相談窓口も利用できます

家族や友人などの身近な人にはかえって相談しにくい、ということもあります。そんな時は一人で抱え込まず、思い切って相談窓口を利用してください。話をするだけで気持ちが軽くなり、解決の糸口が見つかることがあります。相談は、子どものことだけでなく、自分のことや家庭のことでもOK。電話やメール、訪問にも対応します。もちろん子育てサロンでもOK。お子さんが遊ぶ様子を見ながら気楽にお話ししてみませんか？

子どもを預かってもらうことができます

利用には「事前登録」が必要な場合があります。前もって確認してください。

一時預かり	ショートステイ(宿泊型一時保育)	ファミリー・サポート・センター
問合せ先 保健センター 保育士 ☎68-6119	問合せ先 保健センター 保健師 ☎68-6119	問合せ先 北勢中部地域センター ☎059-366-1938
保護者の出産・病気・冠婚葬祭のほか、子どもから離れてリフレッシュしたい時などにも利用できます。木曽岬幼稚園・保育園で行っています。	保護者の病気や子育てに疲れたなどの理由で、一時的に家庭で子育てができない場合に、児童福祉施設などで預かってもらえます。(原則として7日間)	子どもを預けたい人と、預かる人が会員になり、子育てを支援する組織。保育園や学校への送迎および一時的な預かり。軽い病児・病後児および緊急時の預かり。宿泊預かりなどです。

子育てサロン

- 利用できる日／月曜日の午前・午後、火曜日～金曜日の午前
- 10月の子育てサロンのお休み
10月12日(金)、15日(月)の午後、土・日曜日および祝日

10月カレンダー

主な行事	場所	時間	備考
3 ㊦・転倒予防教室	保健センター	午後1時30分～午後3時	
4 ㊦・1歳半健診・3歳児健診 ・集団フッ素塗布	保健センター 保健センター	午後1時15分～午後2時30分 午後1時30分～午後2時30分	
6 ㊦・トマッピーキッズサークル ・幼稚園・保育園合同運動会	木曾岬幼稚園・保育園	午前9時30分～午前11時30分	
9 ㊦・のびのび指導室 ・母乳相談	保健センター 保健センター	午前9時30分～午前10時30分 午前10時～午前11時	要予約 ☎68-6119
11 ㊦・すくすくひろば	保健センター	午前10時～午前11時30分	
14 ㊦・町民体育祭			
15 ㊦・音楽療法	福祉・教育センター	午前10時30分～午前11時30分	
16 ㊦・トマッピーキッズサークル	木曾岬幼稚園・保育園	午前9時30分～午前11時30分	
17 ㊦・転倒予防教室 ・ブックスタート	保健センター 図書館	午後1時30分～午後3時 午後2時30分～午後3時30分	
19 ㊦・育児相談	保健センター	午後1時30分～午後3時	要予約 ☎68-6119
25 ㊦・人権・心配ごと・行政相談	福祉・教育センター	午前9時～午前11時30分	
26 ㊦・発達相談	保健センター	午前9時30分～午後3時	要予約 ☎68-6119
28 ㊦・日曜役場 ・日曜がん検診(胃、肺、大腸、乳、子宮)	役場 住民課・税務課 保健センター	午前8時30分～午後5時 午前8時30分～午前10時30分	収納・証明業務 要予約 ☎68-6119

11月カレンダー

4 ㊦・文化祭			
---------	--	--	--

納付を
お忘れなく!

10月の納付

- 住民税(10/31納期限)……………第3期分
 - 国民健康保険料(10/31納期限)……………第4期分
 - 後期高齢者医療保険料(10/31納期限)第4期分
 - 水道料金・下水道使用料(10/31納期限) A地区
 - 幼稚園授業料(10/26納期限)……………10月分
 - 保育園保育料(10/26納期限)……………10月分
 - 学校給食費(10/15納期限)……………10月分
- 口座振替の方は振替不能とならないよう通帳の残高をお確かめください。

中部国際空港よりお知らせ

航空機騒音については
航空機騒音・テレビ電波障害相談室をご利用ください。

- 電話/0569-38-7860(直通)(午前9時～午後6時)
 - FAX/0569-38-7859
- ※時間外は留守番電話にて対応します。

夜間・休日電話	40-9008
平日夜間 午後5:15～翌日 午前8:30	土・日・祝日・年末年始
総務政策課	68-6100
建設課	68-6106
危機管理課	68-6101
会計課	68-6107
税務課	68-6102
議会事務局	68-6108
住民課	68-6103
教育委員会	68-1617
福祉健康課	68-6104
保健センター	68-6119
産業課	68-6105
町立図書館	40-9010



●町のホームページ
<http://www.town.kisosaki.lg.jp/>

家庭ごみ、資源ごみ収集日程

※収集日程については行事・健康カレンダーをご確認ください。

	A 地区	B 地区
対象地区	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・近江島・西対海地・田代・脇付・雁ヶ地・福崎・上見入・東見入・下見入・辰高・上和泉・下和泉・中和泉・小和泉・小林・栄・中栄・第2栄	富田子・新富田子・東富田子・豊崎・川先・藤里台・西白鷺川・白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・南栄・かおるヶ丘・なぎざ台
可燃ごみ	毎週月・木曜日 1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日	毎週火・金曜日 2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日
不燃ごみ	毎月第1・第3水曜日 3日・17日	
プラスチック製容器包装	毎週水曜日 3日・10日・17日・24日・31日	
粗大ごみ	毎月第2水曜日 10日	毎月第4水曜日 24日
資源ごみ	毎月第4日曜日 28日	

家庭ごみ収集におけるお願い

- ※ごみ減量にご協力をお願いします。(資源ごみ、廃品回収をご利用ください。)
- ※生ごみなど水分の多いものは、水切りを十分に行ってください。
- ※プラスチック製容器包装は分別して専用のごみ袋に入れてください。

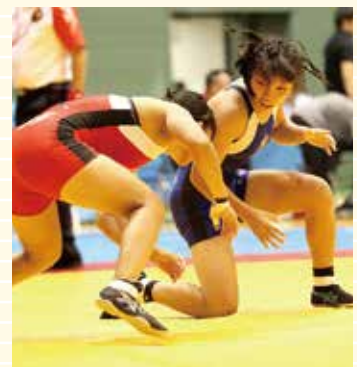


花井瑛絵さん
(源緑輪中)

女子レスリング57kg 文部科学大臣杯

全日本学生選手権で優勝!!

〜1年生チャンピオン誕生!〜



本町出身の花井瑛絵さん(至学館大学1年生)が去る、8月29日(水)に駒沢体育館(東京都)で開催された「文部科学大臣杯平成30年度全日本学生レスリング選手権大会」の女子57kgに出場され、「優勝」という輝かしい成績を納められました。これにより町から「木曾岬町スポーツ特別賞」が授与されます。

花井さんからは「目標としていた大会で優勝で良かったと思います。さらに練習を積みオリンピックを目指したいです!」と力強いコメントがありました。

今後の更なる活躍に期待しています!